

第67回大会

計量  
国語  
学会

日時

2023年 9月 23日【土】 9:30～ 17:50

場所

早稲田大学 早稲田キャンパス  
19号館 711教室



参加費

会員 1,000円 非会員 学生 1,000円  
一般 2,000円

要事前参加申込 <https://sites.google.com/view/mathling2023>

研究発表（一）

(9:30～11:30)

1. 主成分分析を用いたト・タラ・バ条件文の日中対応体系構築研究 高天楽・李光赫・劉志穎
2. SVMに基づく日本語文章の難易度関連特徴の探索とモデル構築 劉婧怡
3. 直訳傾向にある日中同形語の諸問題—各種コーパスを用いた“基本”の使用実態調査から— 宮本華瑠
4. 中国語を母語とする日本語学習者の作文における高頻度漢語動名詞の使用実態：「多言語母語の日本語学習者横断コーパス」を用いた調査 陳迪

総会

(11:30～12:00)

研究発表（二）

(13:00～15:00)

5. コーパスに基づく接尾辞「-み」の基体と表記に関する分析 趙凱丹
6. コーパスを利用した「和製」と「日本製」の比較 角出凱紀
7. 性格類型に基づくアニメキャラクターの特徴語の抽出 佐藤茉奈花
8. 品詞の組み合わせを限定した語彙素N-gramによる特徴コロケーションの抽出 麻子軒

研究発表（三）

(15:20～17:50)

9. 日本語の否定過去丁寧形における方言間のバリエーション 山田彬堯
10. オノマトペの文法的性質の違いがもたらす意味の違い 佐山公一
11. 大規模テレビ放送音声コーパスLaboroTVSpeechの音声と字幕の比較 荻野紫穂
12. 『分類語彙表』の増補とその問題点 山崎誠
13. ChatGPTによる日本語ニュースの平易化：AIは「やさしい日本語」が使えるか 李在鎬